

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

書 写		東京書籍
総 評		<p>文字を正しく整えて書くために必要な知識・技能を「書写のかぎ」と名付けられて、「何を学ぶか」が明確にされている。</p> <p>また、基礎・基本を確実に身につけられるように学習過程を構成し、「どのように学ぶか」が明確にされている。</p> <p>学んだ「書写のかぎ」を活用する場面を、基本単元内と活用を主とする単元の2段階で設定されており確実な定着を図る工夫がされている。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「生活に広げよう」を配置し、実の場で生きる単元配列を工夫している。② ○ 個の学習のみではなく、協働的に学ぶ学習過程を取り入れている。③ ○ 「書写のかぎ」を核とした課題解決型学習の単元展開になっており、論理的思考力・判断力、表現力を育成するよう配慮されている。④ ○ 豊かな情操と道徳心を養うような言葉を教材として選定している。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 準備や片付けの仕方・姿勢・筆記具の持ち方が、はじめのページに写真やイラストを使って分かりやすく説明されている。① ○ 文字を正しく整えて書くための知識・技能が「書写のかぎ」としてまとめられている。② ○ 運筆のポイントや点画相互の交わり方を朱墨の濃淡を生かしてわかりやすく説明されている。③ ○ 用紙に合った文字の大きさや書く速さを意識できるような記述がある。⑥ ○ 目的に応じて、適切な筆記具が使用できるように、場面の例示がされている。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 説明の文字が大きくて見やすい。② ○ イラストやキャラクターの配色が落ち着いていて、児童の集中の妨げにならないよう考慮されている。③ ○ 教材文字が上、書き込み欄が下になっているため、左利きの児童も書きやすいように配慮されている。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 正しい文字を書くためのポイントを整理して、「書写のかぎ」として提示している。巻末にこれまで学習してきたポイントがまとめて書いている。① ○ 巻頭の見開きに「書写の学び方」として学習過程がわかりやすく示されている。「どのように学ぶか」が明確になっている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル教科書から映像を見ることができるので、授業の効率化につながると思われる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 単色でわかりづらい。③
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 振り返りの表記において、友だちと振り返ることに取り上げられている言葉がむずかしい。①

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

書 写		学校図書
総 評		<p>児童が主体的・対話的に学習を進めていけるように、課題解決の学習過程が示されている。</p> <p>振り返りの学習過程では、友だちと話し合ってみる場面が多く設定されており、友だちと学び合いながら学習を進め、書写の学びを広げられるよう考えられている。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得した書写の技能を学習の場、生活の場で用いることができるように資料等を多数掲載している。② ○ 「文字を書くこと」を主軸にし、主体的に考え、対話を通して考え、技能の習得や深い理解につながるような学習の進め方を工夫している。③ ○ 相手を意識して書く教材を通し、社会との関わりの中で「共に生きる」態度を養うような工夫がされている。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書写の合言葉を提示して、良い姿勢を意識できるようにしている。① ○ 文字の組み立て方に注意して書けるように、形や部分の色分けが見やすく書かれている。② ○ 正しい文字の見方や考え方を「書き方のカギ」として提示している。③ ○ 目的に応じて、適切な筆記具が使用できるように、場面の例示がされている。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の進め方の例示や挿絵が見やすく、児童にとっても取り組みやすい。② ○ 挿絵やイラストが親しみやすい。③ ○ 書き込み欄はたてに配列されていて、左利きの児童にとっても書きやすいよう配慮されている。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学年の各単元に自己評価の観点が表示され、個に応じた学習上の配慮がされている。① ○ 書き込み欄が充実しており、教科書を見れば、1年間の学習の成果をふり返ることができる。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手紙やはがきの書き方、ローマ字表などが巻末にまとめられている。① ○ 文字にQRコードがついており、スマホやタブレットで読み込むことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○特になし
	2 内容の取扱い	○特になし
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ます目が小さくゆったりとした文字が書きにくい。② ○キャラクターや挿絵に視点が行ってしまい、大切なことがぼやけてしまう。③
	4 構成・配列	○特になし
	5 資料・その他	○特になし

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

書 写		教育出版
総 評		<p>学習過程が巻頭の見開きに明確に示されており、児童が主体的に学べるよう構成されている。配色も抑えられているため、見やすく落ち着いて学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>全学年に手紙やはがきの書き方が収録されており、学年の発達段階にふさわしい伝える力を育むようにしている。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 習得した書く力を、他の学習や日常生活に活用する力を養うことができるように工夫されている。② ○ めあてを明確にし、友だち同士で書く過程を見合ったり、書いた後に評価し合ったりする活動を通して、対話的な学びを進めている。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 姿勢を保つためのポイントが、「ピン」「ベタ」などの擬音語で示されており、習慣化が図れるよう工夫されている。① ○ 文字の組み立て方に注意して書けるように、形や部分の色分けが見やすく書かれている。② ○ 基本的な毛筆での点画の書き方を載せている。色分けすることで穂先の動きが分かりやすい。③ ○ 運筆のポイントが、擬音語やキャラクターの動作でしめされており児童が直感的にイメージできるよう工夫されている。⑤ ○ 筆記用具の特徴を話し合う活動がある。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭に、準備や後片付け用具の扱い方が具体物を使った写真で丁寧に示されている。③ ○ 学習過程が緑の背景に白字で統一されており、見やすい。カラーユニバーサルデザインが取り入れられている。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 作文やカード、メモの取り方など、書写で培った書く力が他教科に活用できる具体的な例が示されている。① ○ 全学年にはがきや手紙の書き方の学習があり、伝える力を育む工夫がされている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ QRコードでウェブサイトアクセスすることができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1ページの情報量が多い。⑥
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真等が多い。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日常生活との関連と発展的事項の配分が多い。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

書 写		光村図書出版
総 評		<p>各教材が、見開きまたは1ページ構成とされ、シンプルでわかりやすい紙面となっている。スモールステップを積み重ねることを重視し、確実に基礎基本を身につけることができるように工夫されている。</p> <p>児童が書写学習に親しみを持ち、文字を書く意欲を喚起できるよう、教材として提示する語句や文章が児童の日常生活や他教科の学習内容から取り上げられている。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書写の学習を通して、文字の書く喜びや楽しさを実感し達成感が得られるよう工夫されている。書写で学んだことが、他教科や日常生活にも生きて働くことが実感できる教材を多く取り入れた構成となっている。② ○ 各教材が、課題解型決学習を想定した構成になっている。課題発見から解決までのプロセスを通して書写の原理・原則を主体的に学び取ると同時に、思考力判断力表現力が付くような配慮がなされている。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭には、姿勢や筆記具の持ち方・準備の仕方が明記されているので、いつでも確認することができる。① ○ 毛筆の学習の流れの中に、「なぞり書き」や「空書き」が設けられており、児童が体感して理解を深められるよう工夫されている。② ○ 用紙に合った文字の大きさや配列を意識できるような記述がある。④ ○ 学習のポイントが「たいせつ」のところにまとめられていて、学習のポイントが一目でわかるようになっている。⑤ ○ 場面に合わせて書く速さを意識できるような記述がある。⑥
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ ユニバーサルデザインの視点で、どの児童にとっても使いやすく分かりやすいように配慮されている。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新聞記事の書き方等の他教科の学習に関わる内容の記述がある。① ○ 1単元の学習内容が見開き1ページにまとめられていて、わかりやすい構成となっている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字にQRコードがついており、スマホやタブレットで読み込むことができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○特になし
	2 内容の取扱い	○特になし
	3 外的要素	○表紙が児童には親しみにくい。①
	4 構成・配列	○特になし
	5 資料・その他	○シールは使いにくいところがある。②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第1地区）

書 写		日本文教出版
総 評		<p>主教材は「考える→確かめる→いかす」の3ステップで、段階を踏みながら学習できるように、学習過程が明確化されている。流れにそった学習により、書写の原理・原則を身につけることができるようにしている。</p> <p>また、すべての教材に「めあて」と「自己評価」を設定し、児童が学習の達成感を味わうとともに、学習内容の定着を図るようにしている。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「書写学習の進め方」で学習の手順と学習方法を知り、繰り返すことで、児童が主体的に学習する力を身につけることができるようにしている。③ ○ 道徳教育の指導内容と照らし合わせ、道徳的心情を育むことのできる題材を多く掲載している。⑤
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭には、姿勢や筆記具の持ち方・準備の仕方が明記されているので、いつでも確認することができる。① ○ 文字の配列に関して、行間を意識させるような例示が複数あり、間違いに気づきやすい。④ ○ 朱墨の濃淡を使った文字の提示により、穂先の動きや筆使いが分かりやすくなるように工夫されている。⑤ ○ 目的に応じて、適切な筆記具が使用できるように、場面の例示がされている。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字の色分けやレイアウトの仕方にユニバーサルデザインの視点を取り入れ、見やすくしている。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 季節を感じる言葉をいくつかの観点ごとに整理し表にまとめるなど、言葉集めをしやすくする工夫が見られる。① ○ 学習過程が「考える」「たしかめる」「いかす」の3段階でしめされており、学習段階が明確になっている。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字の正しい書き方や姿勢などの動画が、ホームページに掲載されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ ポイントのところの文字が小さい。② ○ 簡条書きの間隔がせまい。② ○ 筆の写真の濃淡がなく黒いので、筆遣いが分かりにくい。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特になし